

令和4年度津山洋学資料館冬季企画展

鶴田藩医

たつた

はんい

能勢家資料展

のせ

維新の荒波を越えた漢方医の生涯

令和4年 12月3日(土)～2月19日(日)

令和5年 12月3日(土)～2月19日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、
年末年始(12/29～1/3)

会場：津山洋学資料館 企画展示室

〒708-0803 岡山県津山市西新町5番地
TEL 0868-23-3324 FAX 0868-23-9804

鶴田藩医能勢家資料展

維新の荒波を越えた漢方医の生涯

1866（慶応2）年、幕府と長州藩の間で第二次長州戦争がおこりました。親藩だった浜田藩（現在の島根県浜田市）は長州藩の攻撃を受け、城を自ら焼いて退城し所領（飛び地）があつた美作に敗走、藩名を鶴田藩と改めました。

代々浜田藩医を勤めた能勢家の道仙（1833～1878）もまた、家族を連れて松江・米子までは船で、そこから陸路で美作へたどり着きました。それから1869（明治2）年まで鶴田藩医として勤め、以降は医業のかたわら漢学塾「猶興舎」を開いて門人を育て、1873年頃には小学校教員となつて、教育の道へと進みました。

本展では能勢家資料を通じて、医師・能勢道仙がどのように幕末維新期の荒波を越えていったかを紹介します。



浜田城跡遠望（島根県浜田市）



西御殿跡に建つ殉難碑（津山市桑下）



能勢道仙の遺した医学書 幕末～明治初期



能勢家の勤務の記録
能勢家明細分限帳
〔1871(明治4)年〕



児童向けの教本
『童子謡』能勢道仙 著
1874（明治7）年 官許



私塾の門人録 金蘭名簿
1876(明治9)年

- 開館時間／9:00～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日／月曜日（祝日の場合はその翌日）祝日の翌日
（会期中の休館日：12/5・12・19・26・29～31,
R5.1/1～3・10・11・16・23・30,2/6・13・14）
- 入館料／一般300円、65歳以上・高校・大学生200円
（常設展示と共通・30名以上の団体は2割引）

 **津山洋学資料館**
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地
TEL:0868-23-3324 FAX:0868-23-9864
URL: <http://www.tsuyama-yougaku.jp>
e-mail: yougaku@city.tsuyama.lg.jp



- 交通のご案内
 - ・JR津山駅から東循環ごんごバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
 - ・中国自動車道 津山ICから車で20分・院庄ICから車で25分
 - ・資料館前に駐車場10台